

鎮痛剤のたたき台公表

歯科フォーミュラリ第2弾

つくば3師会

茨城県つくば地域の薬剤師会、医師会、歯科医師会が構成された地域フォーミュラリの作成・作業部会は12日、つくば薬剤師会・つくば市保健所が開催した研修会で、歯科領域における消炎・鎮痛剤(内用剤)の地域フォーミュラリのたたき台を公表した。今後、地域フォーミュラリの委員会を検討した上で最終化する方針だ。

つくば市では昨年10月から地域フォーミュラリの運用を開始し、今年2月から鎮痛剤フォーミュラリのたたき台を示した。第1推奨に「アセトアミノフェン」ミユラリの対象医薬品に組み入れる取り組みをスタートさせた。第2推奨に「セレコキシブ」、推奨薬が使用できない場合のオプションには「ジクロフェナクナトリウム」「イブプロフェン」を追加する計画だ。



つくば市では昨年10月から地域フォーミュラリの運用を開始し、今年2月から鎮痛剤フォーミュラリのたたき台を示した。第1推奨に「アセトアミノフェン」ミユラリの対象医薬品に組み入れる取り組みをスタートさせた。第2推奨に「セレコキシブ」、推奨薬が使用できない場合のオプションには「ジクロフェナクナトリウム」「イブプロフェン」を追加する計画だ。

IPE演習を現地開催

医療系学部学生が議論

昭和薬大、東海大

昭和薬科大学と東海大学は、4月22日と26日の2日間にわたり、合同で「多職種連携教育(IPE)



昭和薬科大学と東海大学は、4月22日と26日の2日間にわたり、合同で「多職種連携教育(IPE)」

今回の研修会では、作成中である歯科領域の消炎・鎮痛剤フォーミュラリのたたき台を示した。第1推奨に「アセトアミノフェン」ミユラリの対象医薬品に組み入れる取り組みをスタートさせた。第2推奨に「セレコキシブ」、推奨薬が使用できない場合のオプションには「ジクロフェナクナトリウム」「イブプロフェン」を追加する計画だ。

両大学は、2018年3月に学術交流協定を締結しており、コロナ禍ではオンラインでIPE教育を実施してきたが、今回初めて対面によるワークショップを行った。

昭和薬大からは薬学科の6年生118人、東海大からは医学科の5年生103人、看護学科の4年生77人、健康マネジメント学科の4年生24人が参加した。

1チーム8〜9人からなる全40チームが、2日間にわたって症例シナリオに関する課題検討とディスカッションを行った上で、成果発表を行った。

シナリオテーマは、▽重症筋無力症▽AYA世代の遺伝性乳癌・卵巣癌▽胃癌▽認知症▽全身性エリテマトーデス—の5項目を設定。各シナリオに対し、多職種で支えるにはどうすべきかを中心に、診断・治療が行われるプロセス、患者の背景にある心理的・社会的・倫理的な問題への対応を議論した。

企画段階からセミナーに関わってきた同センターの渡部一宏教授も、「学生にとって非常に良い経験であり、将来医療者になった時に実践するためのモチベーションにつながったのではないかと手応えを示した。

厚生労働省は9日、持田製薬の「リアルタ錠」、杏林製薬の「ペンタサ錠」、同顆粒、同坐剤、同注腸、などメサラジン製剤について、「重大な副作用」の項目に、「中毒性表皮壊死融解症(TEN)と皮膚粘膜炎候群(SJS)、薬剤性過敏症候群を記載。国内症例のうち、因果関係が否定できない症例が、うち2件は国内承認の効能・効果外での報告があったことから、改訂に踏み切った。

Meiji:Seikaファルマの抗菌剤「ピクシリンカプセル」ピクシリン注射用(ア

厚生労働省は9日、持田製薬の「リアルタ錠」、杏林製薬の「ペンタサ錠」、同顆粒、同坐剤、同注腸、などメサラジン製剤について、「重大な副作用」の項目に、「中毒性表皮壊死融解症(TEN)と皮膚粘膜炎候群(SJS)、薬剤性過敏症候群を記載。国内症例のうち、因果関係が否定できない症例が、うち2件は国内承認の効能・効果外での報告があったことから、改訂に踏み切った。

Meiji:Seikaファルマの抗菌剤「ピクシリンカプセル」ピクシリン注射用(ア

休日夜間対応を要請 規制改革の議論受け

大和綾瀬薬剤師会

神奈川県の大和綾瀬薬剤師会は10日、規制改革推進会議で訪問看護ステーションでの薬剤師の常備が議論される中、加藤幸幸会長が「薬剤師が休日夜間対応の環境整備を行うよう要請する通知を発送した。

通知では、規制改革推進会議での検討内容を記載。訪問看護ステーションに薬剤師を常備することを容認し

てしまえば、「医薬品の管理を薬剤師以外が行うこと」を容認するばかりでなく、医薬品管理の許可を受けない施設で医薬品を管理するという国全体の薬事コントロールを要請することなど、必要があれば地域に合わせた対応の環境整備を要請する。加藤氏は、「多くの会員が訪問看護ステーションで

領域医療を支援するために夜間休日の対応の環境整備を要請する。加藤氏は、「多くの会員が訪問看護ステーションで

領域医療を支援するために夜間休日の対応の環境整備を要請する。加藤氏は、「多くの会員が訪問看護ステーションで

領域医療を支援するために夜間休日の対応の環境整備を要請する。加藤氏は、「多くの会員が訪問看護ステーションで

医薬品流通・消費情報などを可視化する「医薬品データベース」を開発した日本IBMのIBMコンサルティングヘルスケア&コンサルティングの横原義人氏が、つくば地域で行われているフォーミュラリの特徴を説明した。

全国でフォーミュラリを展開している他地域では、フォーミュラリ案件成から承認まで約半年かかるのに対して、つくばのフォーミュラリモデルは約1カ月と短期間でできるのが強みと

その理由について「他地域は推奨薬をメーカーレベルまで選定しているのに対して、つくばは成分レベルで選定し、メーカーレベルまで選定していないのが大きい。フォーミュラリはメーカーレベルまで合意を得るのがとても時間がかかる」と述べた。

薬剤師をめぐると規制改革の波が押し寄せる中、「地域薬剤師会自らが会員に情報提供し、意識啓発を行っていく」と述べた。

今後に向けては、「会員薬剤師には普段の業務に落ち度がないかを確認してもらい、国民により良いサービスを提供していく体制を作りたい」と意欲を示した。薬局・薬剤師が地域に貢献できるよう研修事業などを実施する方針だ。

今後に向けては、「会員薬剤師には普段の業務に落ち度がないかを確認してもらい、国民により良いサービスを提供していく体制を作りたい」と意欲を示した。薬局・薬剤師が地域に貢献できるよう研修事業などを実施する方針だ。

今後に向けては、「会員薬剤師には普段の業務に落ち度がないかを確認してもらい、国民により良いサービスを提供していく体制を作りたい」と意欲を示した。薬局・薬剤師が地域に貢献できるよう研修事業などを実施する方針だ。

リアルタなど添文改訂指示 厚労省

厚生労働省は9日、持田製薬の「リアルタ錠」、杏林製薬の「ペンタサ錠」、同顆粒、同坐剤、同注腸、などメサラジン製剤について、「重大な副作用」の項目に、「中毒性表皮壊死融解症(TEN)と皮膚粘膜炎候群(SJS)、薬剤性過敏症候群を記載。国内症例のうち、因果関係が否定できない症例が、うち2件は国内承認の効能・効果外での報告があったことから、改訂に踏み切った。

Meiji:Seikaファルマの抗菌剤「ピクシリンカプセル」ピクシリン注射用(ア

厚生労働省は9日、持田製薬の「リアルタ錠」、杏林製薬の「ペンタサ錠」、同顆粒、同坐剤、同注腸、などメサラジン製剤について、「重大な副作用」の項目に、「中毒性表皮壊死融解症(TEN)と皮膚粘膜炎候群(SJS)、薬剤性過敏症候群を記載。国内症例のうち、因果関係が否定できない症例が、うち2件は国内承認の効能・効果外での報告があったことから、改訂に踏み切った。

Meiji:Seikaファルマの抗菌剤「ピクシリンカプセル」ピクシリン注射用(ア

医薬業界から取り組んできた、「本当に安心して暮らせる地域社会の実現」とは？

ちかくにいる。ちからになる。

メディカルシステムネットワークが目指す未来

株式会社北海道医薬総合研究所取締役会長 本間克明 著

地域医療の明日を支える、株式会社メディカルシステムネットワーク。

なの花薬局/さくら薬局/永富調剤薬局/薬局経営支援サービス「医薬品ネットワーク」/LINE公式アカウント「つながる薬局」

その思いや理念を創業当時から知る著者による「挑戦」の全てを記した一冊！

【目次】

はじめに 人生を変える出会い
HISTORY グループの歩み
第1章 医薬品ネットワークという流通改革

第2章 「まちのあかり」としての地域薬局
第3章 プラットフォームで実現する未来
おわりに 「まちのあかりの、その先へ」

詳細はこちらから!!



四六判/161頁/定価1,760円(本体1,600円+税)

“電子書籍版”も発売中!!

本書は、薬事日報社オンラインショップ、Amazon、楽天、ヨドバシドットコム、MobileBook.jp(どこでも読書)などでご購入いただけます。